

企業技術者の皆様へ

大分大学DX人材育成プログラム開設記念講演会

「大学の公共性を活かした知的共創で拓くAI・DXの推進」

主催：大分大学、共催：大分大学産学交流振興会

大分大学ではR6年度に「DX人材育成プログラム」を新設し、高齢化や労働力不足等の地域課題を最新のAI、DX技術で変革する拠点にしたいと考えています。本イベントは、DX人材育成プログラムの理念を皆様にご紹介するとともに、実際の産学連携の課題や可能性を皆様と深く議論する場となれば幸いです。

実施要領

- ・開催日時：11月7日(金) 13:30～17:55（於 大分大学旦野原キャンパス B-Core 1F）
- ・スケジュール：

時刻	イベント内容	
13:30～13:35	主催者(大分大学)挨拶／理事・副学長(研究・産学連携担当) 柴田洋孝	
13:35～13:45	DX人材育成プログラムの概要／理工学部 教授 中島誠	
13:45～14:10	【基調講演】大学の公共性を活かした知的共創で拓くAI・DX推進モデル 理工学部 准教授 大知正直	
14:10～14:45	【講演1】 地方におけるAI・DXの実際 事業創造大学院大学 学長 黒田 達也氏 株式会社新潟人工知能研究所取締役 佐藤修一氏	
14:45～15:20	【講演2】 大分地域における企業のDX推進活動について(仮題) 株式会社オーイーシーDX推進事業部 上席執行役員 野崎浩司 氏	
15:20～15:35	休憩、名刺交換	
15:35～16:10	【講演3】 大分県庁等におけるデジタル・AI等の取り組みについて(仮題) 大分県商工観光労働部 部長 小田切未来 氏	
16:10～16:20	会場準備	
16:20～17:50	DX人材育成プログラムおよび知能情報システムプログラムの研究室パネル展示 新設のDX人材育成プログラムは、既設の知能情報システムプログラムと密接に連携しており、 学生は以下のどの研究室にも所属することができます(※は新設研究室)。	
	大規模ネットワークサイエンス研究室(大知研)※ ・特許データを用いたM&A、耐震補強の自動化 ・プラント運用へのLLM活用 ・ビッグデータの統合、AI活用	画像情報システム研究室(畑中研) ・医用画像診断支援, xR活用, 人の行動解析 情報基盤システム学研究室(池部・吉崎研) ・ネットワークセキュリティ, 情報システム運用技術
	知的情報通信システム研究室(小田研)※ ・AI・IoT統合システム ・産業界の人支援システム ・防災・減災システム	ディペンダブルシステム設計学研究室(大竹研) ・コンピュータの設計とテスト, 設計自動化(CAD), IoT 音メディア処理研究室(古家研) ・音響, 音声, 音楽などの音メディア処理
	知覚情報科学研究室(古川研)※ ・医用画像診断システムの開発 ・色覚サポートシステムの開発 ・視覚特性に応じた画像・映像処理	プログラミング言語工学研究室(紙名研) ・抽象度の高い分散言語, プログラミング支援 ヒューマンコンピュータインタラクション研究室(中島研) ・ユーザインタフェースデザイン, ソフトウェア人間工学
	生体情報センシング研究室(ト研)※ ・ウェアラブル生体センシング ・生体情報解析と応用システム ・ストレス解析と感情推定	xReality・知的解析研究室(高見研) ・時系列解析, 群知能, 分散エージェント, 粒子シミュレーション マルチメディア理解研究室(行天研) ・ニューラルネットワーク, 説明可能なAI, 文字認識
17:50～17:55	閉会あいさつ／理工学部 教授 大竹哲史	